



レッツ チャレンジ！ わくわく 明野小！！

明野

4つの気の充実～本気(ほんき)・根気(こんき)・勇気(ゆうき)・元気(げんき)～

残り3週間

苫小牧市立明野小学校長 上 埜 幸 喜

北海道らしい夏を感じる、爽やかな風が吹く時季となりました。学校では、日常の学習活動と並行しながら、スポーツフェスティバルの練習と準備が進んでいます。グラウンドに目を向けると、子どもたちがダンスや団体競技の練習、校舎内を回ると気持ちを高めるスローガンの横断幕や競技に使う用具が並んでいます。例年のような一斉開催にならないとはいえ、“お父さん、お母さん、家族の人たちが見に来る”、そのような思いの中で、子どもたちの気持ちも7月3日に向けて高まってきています。本校のグラウンドは水はけがよいので、当日に雨が降りさえしなければ、予定通りに実施できるのではないかと考えています。

日に日に各学年の練習に熱が入ってきておりますので、過日お伝えした通り、本校では、暑さ対策と健康管理の観点から、「衛生管理マニュアル」に沿い、競技中に限ってはマスクを外す対応を練習時、そして当日も行います。距離を保つなど、リスクを減らす対策は講じておりますが、子どもたちは動いておりますので、近づいたり離れたりと、そんな状況も見受けられます。もし、マスクを外すことについて、ご心配を感じるようでしたら、担任のほうにご連絡やご相談をしてください。「この競技にはつけてほしい」などの細かなご要望にもお応えしたいと考えています。

安心で安全で楽しい、子どもたちも保護者の皆様も、そして私たち教職員も心配のない、気持

ちよく終われるスポーツフェスティバルにしたい、それに向けて努力を重ねてまいります。

先日、緊急事態宣言が終了し、「まん延防止等重点措置」に北海道が移行となりました。年度初めに7月にも参観日を予定していたところですが、現在、本校の体育館が使用できない状況にあり、4月に実施した形が取れないため、やむなく7月は中止とさせていただきます。2学期以降、授業や学級の様子をお見せできる機会をつくり、対応していきたいと考えておりますので、ご了承ください。

今年度は、今のところ例年通りの期間で夏休みに入れそうです。スポーツフェスティバル後の残りの期間を一学期のまとめとして、学習に力を入れたいと考えておりますので、引き続きお子さんへの励ましや声かけをお願いいたします。学校では、感染防止の手を緩めることなく、まずは子どもたちの健康を最優先に教育活動を進めてまいります。ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

【電話対応についてのお知らせ】

前号でもお知らせしましたが、学校への連絡は、平日(登校日)の午前7時30分から午後5時頃までにさせていただきますようお願い申し上げます。なお、学校から御家庭への連絡についても、急を要しない限り控えさせていただきます。御理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

☆まもなくスポーツフェスティバル☆

【コロナ禍の中で できること】

まもなく実施のスポーツフェスティバルも、本来であれば全校児童が一斉に集う運動会として、来賓をお呼びしての一大学校行事です。今回は新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、低学年・中学年・高学年に分かれて時間を区切り、分散型で実施することとなりましたが、このような制限の中でも、スポーツプロジェクトを運営する子どもたちは、大声を出さない応援の仕方や密にならない工夫など、職員と共に一生懸命に考えて取り組んでいます。

当日は、お子さんの頑張る姿を見るために、たくさんの保護者の方が来校されると思いますが、皆さんの健康を守る為、密にならない立ち位置や大声での応援の自粛等どうか御協力をお願いいたします。

【御協力に感謝いたします】

(株)山口工業所、(株)錦戸電気の2社による合同地域社会貢献活動として、当日の警備にあたってくださったことになりました。学校周辺の警備と、無断駐車車両があった場合などには注意を呼びかけていただきます。近隣住民の方へのマナーを忘れず、楽しいスポーツフェスティバルにしましょう。

【雑巾の寄贈 ありがとうございます】

明野小学校校区にお住まいの亀田様から、手作りの雑巾を寄贈していただきました。

子どもたちの清掃活動のために大切に使用させていただきます。

地域の方の温かい御支援に心より感謝いたします。ありがとうございます。

7月の行事予定

- 3日(土) スポーツフェスティバル
- 5日(月) 振替休業
- 8日(木) 薬物乱用防止教室(6年)
- 12日(月) プロジェクトタイム
- 13日(火) クラブ6年
卒業アルバム個人撮影
- 15日(木) クラブ5年
- 16日(金) クラブ4年
修学旅行保護者説明会(予定)
- 21日(水) 1学期終業式

【7月の帰宅時刻】午後6時

【7月の生活目標】

ていねいな言葉づかいをしよう

時間を守った生活をしよう

～講師を招いて新聞づくり(4年生)授業～

北海道新聞苫小牧支社より、平山栄嗣様を講師に迎え、4年生の国語の授業を実施しました。新聞とは何か、記事とは何かからスタートし、文章を作る時のポイント、見出しの作り方など、新聞記者の方が日頃気を付けていることを話してくださいました。子どもたちは、新聞の読み手に自分が伝えたいことをどのように書いたら伝わりやすいのかを考え、目を引く見出しの工夫などについて学習しました。今後の学級新聞や個人で作る学習のまとめ新聞などに、ぜひ生かしてほしいと思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

様々な分野の専門の方々から直にお話を聞くなど、教科書から学ぶ事以外の未知の知識や、社会人の方との関わりを通して、子どもたちには世の中に広く興味や関心をもってほしいと思います。将来に希望をもち、社会の変化に柔軟に対応できる子どもたちを育てるための、このような取組を『キャリア教育』といい、小・中・高等学校での学習指導要領で重点とされています。現在は、三密の回避や遠方からの来校者制限など、ここでも感染症予防の壁が立ちはだかっていますが、これからも可能な限り充実した教育活動を展開してまいります。

